

ポーレン米国グロース株式ファンド（資産成長型） （愛称：ベストフォーカス）

設定来の運用状況について

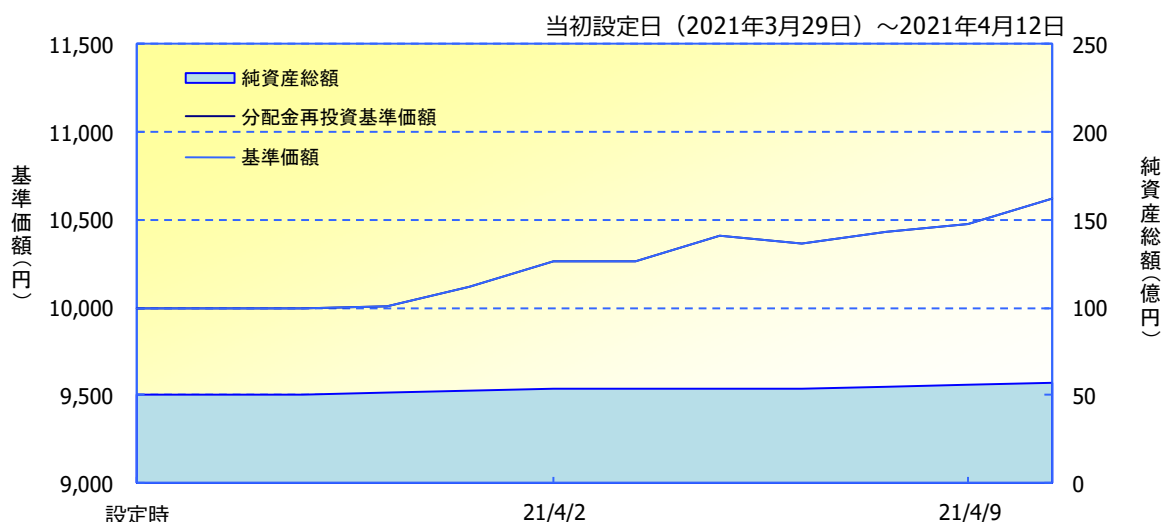
2021年4月15日

※投資対象ファンドの委託会社であるノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ株式会社の提供するコメントを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2021年3月29日に設定しました、「ポーレン米国グロース株式ファンド（資産成長型）」の設定来の運用状況についてお知らせいたします。

基準価額・純資産の推移（2021年4月12日現在）

基準価額	10,622 円
純資産総額	56億円



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

運用担当者から日本の投資家のみなさまへのご挨拶

ポーレン米国グロース株式ファンドをご愛顧いただき、ありがとうございます。当ファンドの実質的な運用を担当する、運用チーム責任者のダン・ダビドウィッツです。当ファンドへのご関心、ご支援に深く感謝いたします。

ポーレン社では約30年にわたり、ITバブル、リーマンショック、コロナショックなど数々の試練を乗り越え、お客様の資産を守り育ててきました。

我々が長年にわたり実践し、その有効性を実証してきた投資手法では、企業の利益成長の持続性「稼ぎ続けるチカラ」に焦点を当てております。

「稼ぎ続けるチカラ」が見込まれる企業を厳選し集中して投資を行うことにより、長期的に日本の投資家のみなさまに大きな投資成果をもたらすことができるものと確信しております。



ダン・ダビドウィッツ

ポーレン・キャピタル・マネジメント
運用チーム責任者
ポートフォリオマネジャー兼アナリスト

市場環境

2021年初来の米国株式市場は、米国長期金利の上昇が上値を抑える局面もありましたが、バイデン政権による大型経済対策や、新型コロナウイルス向けワクチン普及への期待の高まりなどを受け、上昇基調で推移しました。米ドル円相場は、米国長期金利の上昇などを受けて、円安米ドル高基調となりました。

運用状況

ポーレン社が米国で約30年にわたり実践し、その有効性を実証してきた独自の投資基準を用いて、「稼ぎ続けるチカラ」が見込まれる銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。保有する銘柄の多くは、企業のデジタル化を促進する先進的ソフトウェアの開発や、決済・広告・流通のテクノロジー・プラットフォームの創出などにより高い競争優位性を築いているため、中長期的に利益成長を反映した株価上昇を予想しています。また、景気動向などに左右されにくい事業構造を持つ銘柄も多いため、株式市場の下落局面で下値抵抗力を示すことを期待しています。

資産別構成			合計100.0%		業種別構成		合計99.1%		国・地域別構成		合計99.1%	
資産名	銘柄数	比率	業種名	比率	国・地域名	比率						
外国株式等	22	99.1%	情報技術	46.4%	アメリカ	99.1%						
現金、その他	-	0.9%	コミュニケーション・サービス	21.2%								
			ヘルスケア	19.4%								
			一般消費財・サービス	10.7%								
			金融	1.4%								
通貨別構成			合計99.1%									
通貨名	比率											
米ドル	99.1%											

組入上位10銘柄				合計63.7%	
銘柄名	国・地域名	業種名	銘柄概要	比率	
アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	グーグルを傘下に持つデジタル広告プラットフォーム企業。検索エンジン、インターネット広告、Webページのアクセス解析ツール、独自のOSを搭載したスマートフォンやスマートスピーカーなど、さまざまなWebサービスを提供する。	9.2%	
フェイスブック	アメリカ	コミュニケーション・サービス	世界最大級のSNS企業。フェイスブック、インスタグラム、ワッツアップ、メッセンジャーなどのアプリは世界中で月間30億人以上に利用されている。	8.9%	
マイクロソフト	アメリカ	情報技術	世界最大級のソフトウェア企業。Windowsの圧倒的な顧客基盤をベースに、クラウドサービスやゲームなど新たな収益源の拡大が見込める。	8.6%	
アドビ	アメリカ	情報技術	PDFを発明した世界的ソフトウェア企業。画像編集などのソフト販売からサブスクリプション(定額課金)型の事業への転換を推進している。	6.8%	
アボット・ラボラトリーズ	アメリカ	ヘルスケア	世界各国で事業展開するヘルスケア製品メーカー。針を刺さずに血糖管理ができる糖尿病製品の開発など、優れたイノベーションを行なっている。	5.8%	
セールスフォース・ドット・コム	アメリカ	情報技術	顧客管理(CRM)ソフトウェア世界大手。企業の顧客一人ひとりの情報を一元的に管理できるCRMソフトをクラウド上のサブスクリプション(定額課金)型サービスとして提供。	5.0%	
マスターカード	アメリカ	情報技術	グローバル決済テクノロジー企業。世界第2位の決済ネットワークを基盤に、非接触決済など新たなサービスを柔軟に打ち出している。	4.9%	
アマゾン・ドット・コム	アメリカ	一般消費財・サービス	ネット通販世界大手。多岐にわたる商品を販売するサイトや、大規模な流通拠点を世界各地で運営する。会員サービス「アマゾンプライム」や世界最大級のクラウドサービスも展開する。	4.9%	
ピザ	アメリカ	情報技術	グローバル決済テクノロジー企業。小売り電子決済ネットワークの運営、国際的な金融サービスを提供。世界最大規模の決済ネットワークとブランド力を持つ。	4.9%	
アクセンチュア	アメリカ	情報技術	世界的コンサルティング企業。経営・技術に関するコンサルティングサービスおよびソリューションを提供。ビッグデータの活用などITイノベーション分野に強みを持つ。	4.8%	

※4月5日時点のデータです。

※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)の産業分類によるものです。

※外国株式の国・地域名については、原則としてBloombergが定義するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

今後の見通し・運用方針

政府による景気対策や中央銀行による金融政策、投資家の心理、その他多くの要因により、株価は短期的に変動する可能性があります。長期的な株価に関しては、企業の利益成長が大きく影響すると考えています。保有銘柄の利益成長はコロナ禍でも持続性を見せており、それを反映し向こう数年、当ファンドのパフォーマンスは堅調に推移すると見えています。

当ファンドは、「稼ぎ続けるチカラ」が長期的な株価上昇をけん引する、との投資哲学に基づき、短期的な株価変動に惑わされず、長期的に利益成長の持続が見込まれる数少ない銘柄への集中投資を続ける方針です。銘柄選択プロセスでは、ポーレン社独自の投資基準である「5つの鉄則*」を厳格に適用し、徹底的な調査を踏まえ、利益成長の持続性に高い確信を持っている銘柄のみを厳選し投資を行っていきます。

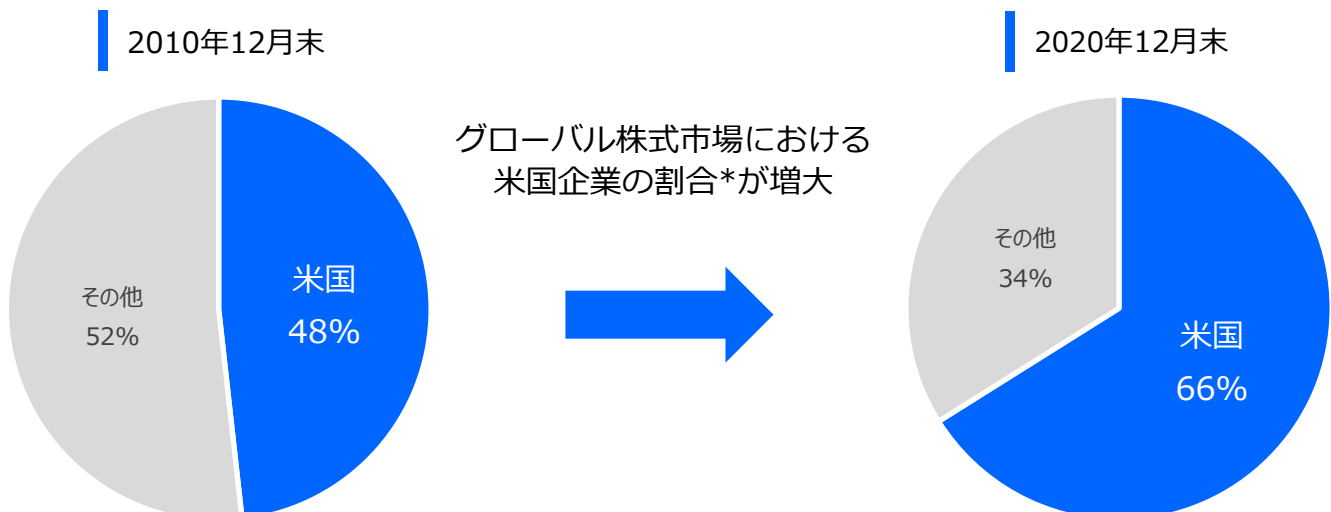
そうした銘柄は、高い競争優位性、堅固な財務基盤、実績のある経営陣を有し、優れた運用リターンを生み出すだけでなく、経営の安定性が高いため市場の下落局面に強く、運用資産の保全にも寄与すると考えられます。また、「稼ぎ続けるチカラ」が生み出す長期の複利効果（リターンがさらなるリターンを生む好循環）を最大限に享受することが可能となり、長期投資が実践できるものと考えています。

*5つの鉄則

- 【鉄則1】 ROE（自己資本利益率）が十分高い水準にあるか
- 【鉄則2】 無借金かそれに近い経営をしている企業
- 【鉄則3】 利益が安定もしくは増加しているか
- 【鉄則4】 潤沢なキャッシュフローがあるか
- 【鉄則5】 オーガニックに成長している企業

米国株式市場の魅力

近年、グローバル株式市場での米国企業の存在感が一層高まっています。下のグラフの通り、2010年末時点では、MSCIワールド指数で米国企業が占める時価総額比率は約48%でしたが、2020年末時点では同比率が約66%に上昇しています。この主な背景には、米国では経済の新陳代謝が活発で、多くのイノベーションを生み出す企業が生まれ成長することで、経済をけん引していることが挙げられます。



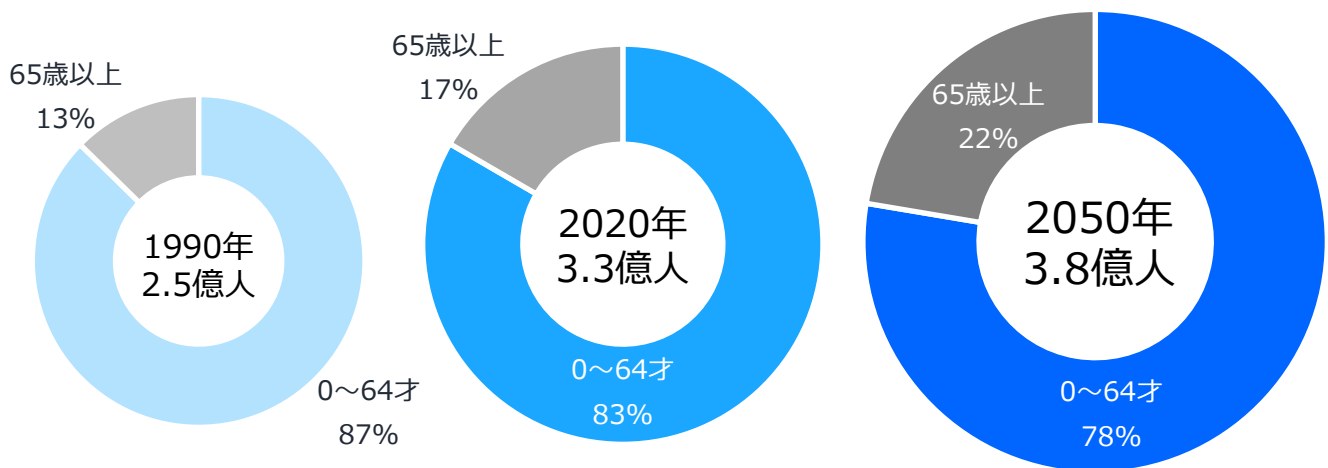
*MSCIワールド指数における米国企業の時価総額構成比率
(出所) MSCI、ノーザン・トラスト

米国株式市場の魅力（続き）

2020年末の米国企業の時価総額の上位には、当ファンドが組み入れるアルファベット（グーグル）、フェイスブック、アマゾン、マイクロソフトなどのIT関連企業が見られますが、これらの多くは先進的な技術を基に従来の産業構造を塗り替え、ここ10年で企業価値を大きく伸ばしています。このように、産業の主役がダイナミックに変化することで米国経済は高い活力を維持しています。

加えて、米国では今後も人口増加が予想されていることも、経済成長を後押しすると考えられます。国連の推計では、1990年に約2.5億人だった人口が2020年には約3.3億人となり、2050年には約3.8億人に増加することが予想されています。また、年少・生産年齢人口（0～64才）の割合も2050年に至るまで約8割という高水準を維持することが予想され、消費拡大などを通じた経済成長が見込まれます。

増加を続ける米国人口



米国経済が今後も高い成長力を維持することが見込まれるなか、それを力強くけん引し利益成長を続ける優良企業に投資できることが、米国株式市場の魅力です。

Ⅰ ファンドの目的・特色

ファンドの目的

米国の金融商品取引所上場および店頭登録の株式等の中から、厳選投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 米国の金融商品取引所上場および店頭登録の株式等に投資します。
※株式等には、DR（預託証券）、リート（不動産投資信託証券）を含みます。

運用にあたっては、以下の方針を基本とします。

- 主として米国株式等の中から、徹底した個別企業調査を通じて、利益成長の持続性についての確信度が高い銘柄に投資を行いません。
- ポートフォリオの構築にあたっては、確信度の高い銘柄を厳選します。

2. 株式等の運用は、ポーレン・キャピタル・マネジメント・エル・エル・シーが担当します。

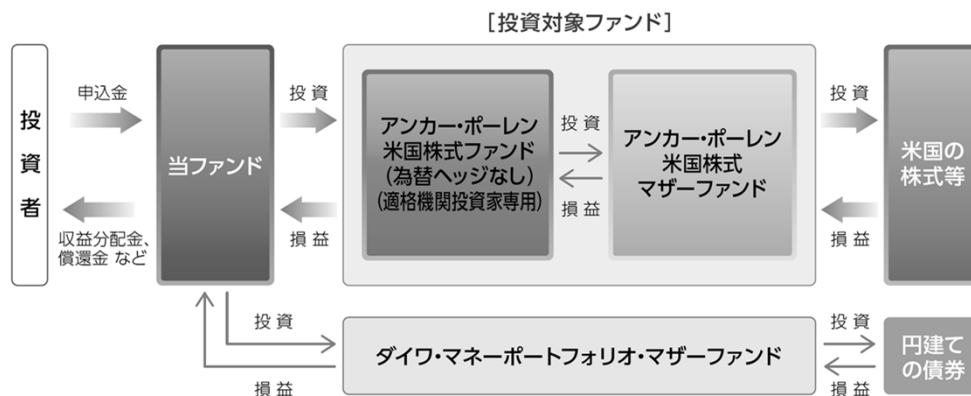
ポーレン・キャピタル・マネジメント・エル・エル・シーについて

- ポーレン・キャピタル・マネジメント・エル・エル・シー（1979年設立、本拠地：米国フロリダ州）は、従業員が株式の過半を保有する独立系運用会社です。米国大型株式運用に強みを持ち、公的・企業年金、大学基金・財団や個人富裕層など向けに各種運用戦略を提供しています。

投資哲学

企業の持続的な利益成長が、企業の本源的価値の向上と長期の株価上昇につながる。継続的に高い利益成長が期待される企業に厳選して投資することにより、中長期的に投資家に高いリターンがもたらされる。

3. 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、米国の株式等に投資します。



※投資対象ファンドについて、くわしくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資対象ファンドの概要」をご参照下さい。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、リートの価格変動）」、「集中投資のリスク」、「為替変動リスク」、「ントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.3%（税抜3.0%）	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 （信託報酬）	年率 1.155% （税抜 1.05%）	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.7425% （税抜 0.675%）	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.8975%（税込）程度	
その他の費用・ 手数料	（注）	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ポーレン米国グロース株式ファンド（資産成長型）（愛称：ベストフォーカス） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社愛媛銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第6号	○			
松阪証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第19号	○		○	

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。